

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		小学校演劇鑑賞教室					所管	教育委員会 指導課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	36	計画事業名	子供の文化教育の充実			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現					[事業開始]		- 年度
		[施策] 6 未来を担う子供を育む教育の推進					[終了予定]		- 年度
	根拠法令等	その他	〔法令等名〕		学習指導要領				
	事業対象	直接の対象 : 区立小学校 最終的な対象 : 上記第6学年児童							
	事業目的	区立小学校の児童が能・狂言を鑑賞することにより、伝統芸能に触れる機会を通して創造性を養い、児童の豊かな情操を育てるとともに鑑賞態度を身に付けさせる。							
	事業内容 [H30年度]	区内に能・狂言を行う事業者があることから、児童が普段馴染みのない能や狂言を鑑賞する機会を与え、伝統芸能に触れ、そのよさを理解するとともに鑑賞のマナー等を学ぶ。							
委託の有無	一部委託	委託内容	能・狂言の公演 舞台装置設置作業						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度		
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率
	活動指標	開催回数	回	2	2	2	2	2	100.0%
	成果指標	参加児童数	人	1,059	1,022	1,026	1,139	1,010	112.8%
	決算額 (単位: 千円)				H28年度		H29年度		H30年度
					3,823		3,823		3,828
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)			178		168		264
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			3,824		3,824		3,829
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0		0		0
		総経費			4,002		3,992		4,093
財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0		0		0	
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0	
	一般財源 (区負担額)			4,002		3,992		4,093	
課題及び今後の進め方	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	小学校学習指導要領で、言語文化への興味・関心を深めるために、能、狂言、人形浄瑠璃、歌舞伎、落語などを鑑賞することが示されている。						
	効率性	3	全ての学校を集めて公演を実施しており、効率的に実施している。						
	手段の適切性	3	最低限の公演回数で、全ての小学校の鑑賞を行っている。						
	目的達成度	3	本物に触れる貴重な体験を児童に提供している。						
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
能楽師が区内に在住し、演目の検討や事前学習を行うにあたって協力を得ており、日本の伝統文化に対する理解の下地を作るために有効である。						維持		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了	